

【それぞれの役割】(条例から抜粋)



発行 小山市保健福祉部健康増進課
<http://www.city.oyama.tochigi.jp/>
〒323-0827 栃木県小山市神鳥谷 2251-7
電話 0285-27-0500

「小山市の地域医療を守り育てる条例」に基づき

～「小山市地域医療推進基本計画」を策定しました～

将来にわたって安心して必要な医療を受けることができるよう、平成26年9月に、県内初となる「小山市の地域医療を守り育てる条例」を制定し、この条例に基づき、地域医療に関する施策の総合的かつ具体的な推進を図るための指針となる「小山市地域医療推進基本計画」を策定しました。

【策定に至った背景】

○2025年問題

急速な少子高齢化の進展とともに、2025年に5人に1人が75歳以上となり、医療や介護の需要が大幅に増加することで、医療費などの社会保障費の増大が懸念されています。

○医療の現状

医師・看護師不足

大病院に患者が集中

地域によって
医療機関数に偏りがある



【みんなの願い】
住み慣れた小山市で
安心して医療を受け続けたい！



小山市の地域医療を守り育てる条例制定 (平成26年9月)

小山市地域医療推進基本計画の策定 (平成28年3月)

【基本計画の概要】

○計画の期間

平成 28 年度(2016)から平成 34 年度(2022)までの 7 年間

○現状と課題

周産期医療

- ・リスクのある妊婦に対応する地域周産期医療機関^{*}の整備が必要です。

がん検診・生活習慣病

- ・肝疾患、心疾患、脳血管疾患、糖尿病での死亡率が全国よりも高くなっています。
- ・がん検診(胃・肺・大腸)の受診率が約 20%前後で国や県に比べて低くなっています。(国の目標値：30%)

在宅医療・人生の最終段階における医療(終末期医療)、認知症

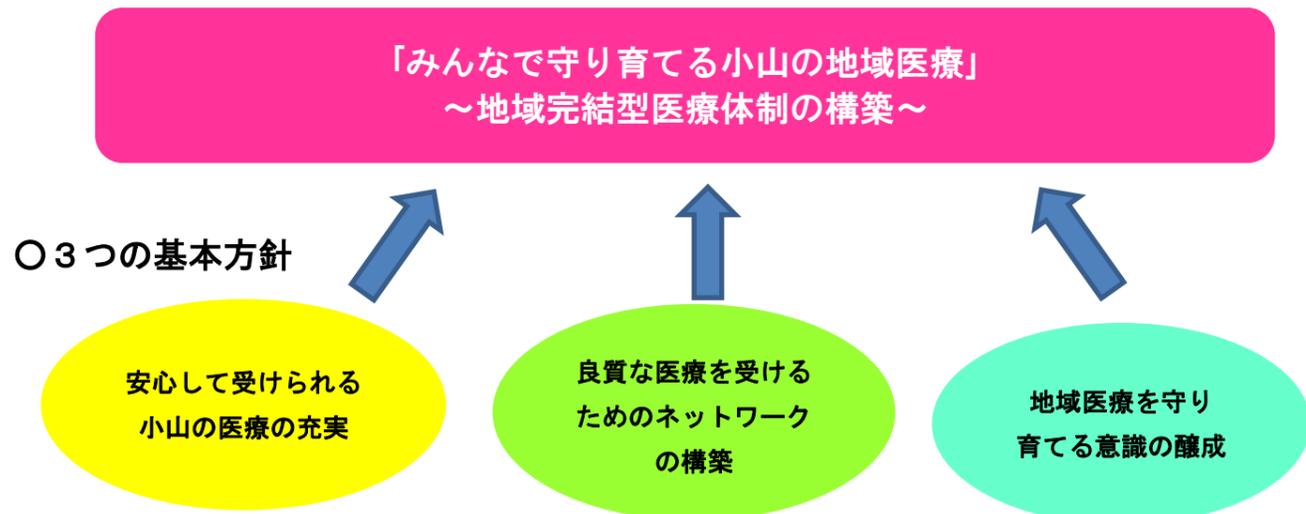
- ・国では、少子高齢化が進行し、2025 年には 5 人に 1 人が 75 歳以上の高齢者になると予想しています。
- ・在宅医療を提供する診療所や訪問看護ステーションが少ない状況です。(人口 10 万人あたり)

在宅療養支援診療所数 全国：11.1 小山市：5.5 (平成 26 年度)
 訪問看護ステーション数 全国：6.5 小山市：3.6 (平成 27 年度)

市民の意識

- ・かかりつけ医を持っている人の割合が約 6 割程度。
- ・救急車の搬送状況をみると、約半数が軽症であるため、救急車の適正な利用がされていない状況です。

○基本理念



※地域完結型医療体制とは…地域の中で、病院や診療所等が、その特長を活かしながら役割を分担して、病気の診断や治療、検査、健康相談等を行い、情報提供を行いながら切れ目の無い医療を提供していこうというものです。

○具体的な取り組み(抜粋)

基本理念を基に、小山市の地域完結型医療体制を構築し課題を解決するため、基本方針と基本目標を定め、市民、医療機関等、市が一体となって施策に取り組みます。

基本方針 1. 安心して受けられる小山の医療の充実	現状値 (H27)	目標値 (H34)
リスクのある妊婦が安心して出産できるよう、新小山市市民病院の産科の再開を目指します	休止	再開
救急医療体制の充実や回復期リハビリテーション病院の整備など、地域完結型医療体制の構築を図り、市民が地域で安心して医療を受けられる体制の整備を目指します	医療に対する満足度 60%(H25)	医療に対する満足度 80%
通院できなくなっても、自宅で安心して医療が受けられるよう、在宅医療を行う診療所(医科・歯科・薬局)や訪問看護ステーションを増やします	在宅療養支援診療所 10ヶ所 訪問看護ステーション 6ヶ所	在宅療養支援診療所 18ヶ所 訪問看護ステーション 10ヶ所

基本方針 2. 良質な医療を受けるためのネットワークの構築	現状値 (H27)	目標値 (H34)
地域医療支援病院である新小山市市民病院が、診療所や民間病院との医療連携を強化することにより、良質な医療提供体制を推進します	新市民病院 紹介率 68.1% 逆紹介率 67.4%	新市民病院 紹介率 80% 逆紹介率 80%
住み慣れた地域で安心して暮らすために、医療と介護の連携を強化します(地域包括ケアシステムの構築)	地域医療連携協議会 4回 地域ケア会議 3回	地域医療連携協議会 6回 地域ケア会議 50回
医療関係者の資質向上を目的とした各種研修会等を開催することで、市民にとって安心できる医療を提供します	医療機関の対応の満足度 86.8%	医療機関の対応の満足度 90%

基本方針 3. 地域医療を守り育てる意識の醸成	現状値 (H27)	目標値 (H34)
生涯を通じて健康で豊かな人生を送ることができるよう、よりよい運動習慣、食習慣を身に付けるとともに、がん検診の受診率の向上に努めます	胃がん 17.0% 肺がん 20.8% 大腸がん 23.9%	胃がん } 30% 肺がん } 大腸がん }
いざという時の安心医療や病気が重症化しないために、かかりつけ医制(医科・歯科・薬局)について普及啓発を行います	かかりつけ医がいる人の割合 63%	かかりつけ医がいる人の割合 80%
「地域医療を考える市民会議」や「地域医療健康大学」等を開催し、地域医療の推進に協力できる市民が増えることで地域医療を守り育てていく活動の充実を図ります	地域医療推進協力者 65人	地域医療推進協力者 190人

※地域周産期医療機関…比較的高度な周産期医療を提供する医療機関のこと。ローリスク(高血圧等)妊婦の分娩などを行う。

※在宅療養支援診療所…患者の求めに応じ、24 時間訪問診療が可能な体制を有し、訪問看護ステーションとの連携により 24 時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している診療所のこと。